

校長室の窓から

長門市立深川中学校

校長室だより

2021.10.4 No.22

深川小で出前挨拶運動実施。小中学生の交流活動を通して— 中学生を目標に、小学生に優しさを



9月27日（月）から3日間、深川小学校前で出前挨拶運動を実施しました。生徒会役員と学級代表委員に有志を加え、3日間で延べ75人の中学生が参加しました。初日は、中学生の数の多さと元気な挨拶に圧倒された小学生もいたようですが、小中学生がお互いに挨拶を交わし合うさわやかな朝となりました。

近年、幼稚園や保育園、こども園と小学校、中学校と高等学校等、異

校種の連携も重要視されていますが、義務教育というくくりで考えた時、小学校と中学校の連携が中心になるとしてもよいでしょう。長門市では早くから各中学校区単位で小中連携教育について、様々な取組が行われて、教育方針や目標の共有、学習の系統性の確認等をしているところです。

本校では、小中学生の交流の機会として、サマースクール（俵山小・深川小）、合同避難訓練（深川小）のほか、6年生対象のオープンキャンパスや仮入学などを設定しています。また、「わくわく土曜塾」のサツマイモの苗植えや収穫等は、本校を会場に中学生有志が参加しています。これらの機会は、小学生にとっては、中学生にあこがれを抱き、自分もそうなりたいという身近な目標になり、中学生にとっては、自分よりも年齢の低い者に対して、優しさや思いやりを発揮するよい機会になります。地理的な条件もあり、俵山、向陽小学校との交流機会は少ないですが、これからも小中学生相互の交流機会が実りあるものになるよう、活動を充実させていきます。

10月から衣替えですが夏服でも大丈夫です
日本では10月から冬服に替える衣替えの習慣がありますが、昨今の異常気象や個人の体感等の差違もあり、本校では一斉に冬服になる期日を特に設定していません。生徒の皆さんは、気候や体感に合わせて適切に判断してください。朝夕は気温が下がってきています。ご家庭では体調管理にお努めください。

【学舎の隅で】▼58年前、右に紹介した楽棧敷を会場にして、山口県国民体育大会の相撲競技が行われたそうです。以前、プロレス愛好家の皆さんとの集まりで、「相撲があったぐらいだから、プロレスも楽棧敷で観戦することができないだろうか」と提案したことがありました。▼野外の文化財なので、クリアしなければならない課題も多く、実現は難しいと思いますが、楽棧敷を訪ねたときは、いろいろな想像がふくらみます。

深川中学校区探検 その⑧

【赤崎神社楽棧敷(国指定文化財)】

深川中近くにある赤崎神社は、すり鉢状態の地形を利用した野外劇場です。2年間中止が続きましたが、9月の赤崎祭りでは多くの人でにぎわいます。深川小では、棧敷集会という学習発表会が行われています。

